

不定詞の発展の10分
小テスト（標準・20点）

Class_____ No._____ Name_____ 得点_____/20

 このテストのゴール：「人」と to の置き場所を3つの形で決め、自分のことを1文書ける
語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番—裏面のふり返しまで1セットです。

1 場面に合うほうを○でかこもう。（各3点・計12点）

(1) 説明会の申し込み	It is (for us important / important for us) to sign up by Friday.
(2) 担任の先生の連絡（注意！）	Ms. Kato (said / told) us to wear our school uniforms.
(3) 高校生の兄のアドバイス	My brother wants (me to ask / to me ask) questions about the clubs.
(4) 当日のバスの中	I don't know (where / what) to get off.

2 対話を完成 説明会の帰り道、友だちと。（ ）に1語ずつ。（各2点・計6点）

A: The school was great! It was easy (①) me to talk with the students there.
B: Yes. A girl in the robot club showed us (②) to move their robot.
A: I want to go there! But my parents want me (③) visit two more schools.

3 自分の番 説明会や行事の前に、自分にとって大切なことを1文（It is ～ for me to …）（2点）

不定詞の発展の10分小テスト (標準・20点) 【解答】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) important for us (for+人 は形容詞のあと・to の前) (2) told (～するように言う=tell+人+to。said us to とは言わない) (3) me to ask (人は want のすぐあと・to の前) (4) where (降りる「場所」がわからない=where to)

(1)と(3)は日本語の順(私たちにとって／私に)に引っぱられる誤り。人は「形容詞のあと」「動詞のすぐあと」に置く。(2)「～するように言う」は tell・ask・want の形で、say は使えない。

2 対話を完成

① for ② how ③ to

①過去でも It was easy for me to ～ と be動詞を変えるだけ。②show+人+how to ～。③want+人+to+原形—to のあとは visit のまま。

3 自分の番(例)

It is important for me to get up early on that day. / My teacher told me to take notes.

内容は自由。It is ～ for me to … の形になっていれば正解。形容詞は important 以外(easy・fun・necessary)でもよい。

☆採点と使い方 配点=1:各3点／2:各2点／3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。

